

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

2025年10月31日

上場会社名 東洋シヤッター株式会社

上場取引所 東

コード番号 5936 URL http

5936 URL https://www.toyo-shutter.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岡田 敏夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画統括部長 (氏名)野中 真也 TEL 06-4705-2125

半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無: 有 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	親会社株主に 中間純和	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	10, 143	5. 2	378	△11.0	325	△14.5	199	△18.0
2025年3月期中間期	9, 646	△6.7	425	△30.3	381	△33. 3	243	△34.0

(注)包括利益 2026年3月期中間期

212百万円 (△11.7%)

2025年3月期中間期

240百万円 (△36.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	31. 58	_
2025年3月期中間期	38. 52	-

(2) 連結財政状態

(= / /C-1 // / / / / / / / / / / / / / / / / /			
	総資産	総資産 純資産	
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	18, 074	9, 464	52. 4
2025年3月期	18, 719	9, 493	50. 7

(参考) 自己資本

2026年3月期中間期

9,464百万円 2025年3月期

9,493百万円

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合								
	円 銭	円 銭	円銭	円銭	円 銭				
2025年3月期	_	0. 00	_	38.00	38. 00				
2026年3月期	_	0. 00							
2026年3月期(予想)			_	40.00	40.00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21, 000	0. 6	1, 320	1.4	1, 240	2. 4	800	0. 9	126. 33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更: 無新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ① ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

④ 修正再表示

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)2026年3月期中間期6,387,123株2025年3月期② 期末自己株式数2026年3月期中間期54,657株2025年3月期

: 無

6, 387, 123株

6, 333, 438株

2025年3月期中間期

54, 298株

 ② 期末自己株式数
 2026年3月期中間期
 54,657株

 ③ 期中平均株式数(中間期)
 2026年3月期中間期
 6,332,669株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当	中間決算に関する定性的情報	2
	(1)) 経営成績に関する説明	2
	(2)) 財政状態に関する説明	2
	(3))連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	中	間連結財務諸表及び主な注記	3
	(1))中間連結貸借対照表	3
	(2))中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
		中間連結損益計算書	Ę
		中間連結包括利益計算書	6
	(3)) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
	(4))中間連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3.	補	足情報	8
	連	結製品別売上明細	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済としましては、景気は緩やかに回復しましたが、物価上昇の継続に加え、米国の通商政策の影響により景気の下振れリスクが高まっており、先行き不透明な状況が続いております。また、当シャッター業界を取り巻く状況としましては、民間設備投資需要は緩やかに持ち直しているものの、中・大型物件における受注競争は依然激しく、引き続き予断を許さない環境にあります。

このような状況下、当社グループは、今年度より新たな中期経営計画『TOYO ADVANCE 5』をスタートし、9つの KPIの達成に向け、基幹事業の強化、企業品質向上及び人的資本投資への取り組み、そして成長戦略商品のプロモーション強化等に注力してまいりました。

この結果、当中間連結会計期間における受注高は前年同期比3.5%減の10,135百万円となり、売上高は前年同期比5.2%増の10,143百万円、営業利益は378百万円(前年同期比11.0%減)、経常利益は325百万円(前年同期比14.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は199百万円(前年同期比18.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて645百万円減少し、18,074百万円となりました。

流動資産では前連結会計年度末比351百万円減少の11,063百万円となり、固定資産では前連結会計年度末比294百万円減少の7,011百万円となりました。

流動負債では前連結会計年度末比501百万円減少の5,497百万円となり、固定負債では前連結会計年度末比115百万円減少の3,112百万円となりました。

純資産では前連結会計年度末比28百万円減少の9,464百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、景気の先行き不透明感に鑑み、2025年5月14日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を据え置いております。

※業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値はさまざまな要因により、予想数値と 異なる可能性があります。

1, 499

7, 305

18, 719

1, 335

7,011

18,074

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

投資その他の資産合計

固定資産合計

資産合計

(1) 中間連結貸借対照表

(1) 中间建結員情对照衣		(単位:百万円)	
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)	
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	3, 799	3, 933	
受取手形、売掛金及び契約資産	4, 051	3, 507	
電子記録債権	823	836	
仕掛品	1, 088	1, 157	
原材料及び貯蔵品	1, 332	1, 256	
その他	324	375	
貸倒引当金	$\triangle 4$	$\triangle 3$	
流動資産合計	11, 414	11,063	
固定資産			
有形固定資産			
建物及び構築物(純額)	859	800	
土地	3, 557	3, 557	
その他(純額)	1, 200	1, 140	
有形固定資産合計	5, 617	5, 498	
無形固定資産	187	177	
投資その他の資産			
投資有価証券	169	85	
退職給付に係る資産	917	937	
繰延税金資産	160	76	
その他	252	237	
貸倒引当金	$\triangle 0$	$\triangle 1$	

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,728	1,074
電子記録債務	534	1,049
短期借入金	1,000	1,000
1年内返済予定の長期借入金	193	125
リース債務	244	242
未払金	504	512
未払法人税等	327	85
賞与引当金	595	502
工事損失引当金	346	273
その他	524	630
流動負債合計	5, 998	5, 497
固定負債		
長期借入金	2, 136	2, 106
リース債務	1, 058	973
退職給付に係る負債	27	27
その他	4	4
固定負債合計	3, 227	3, 112
負債合計	9, 226	8, 609
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 024	2, 024
資本剰余金	186	186
利益剰余金	7, 243	7, 203
自己株式	$\triangle 49$	△50
株主資本合計	9, 404	9, 363
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24	34
退職給付に係る調整累計額	65	66
その他の包括利益累計額合計	89	101
純資産合計	9, 493	9, 464
負債純資産合計	18, 719	18, 074

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

		(単位・日刀口)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	9, 646	10, 143
売上原価	7, 066	7, 532
売上総利益	2, 579	2, 611
販売費及び一般管理費	2, 154	2, 233
営業利益	425	378
営業外収益		
保険解約返戻金	0	3
その他	11	14
営業外収益合計	12	18
営業外費用		
支払利息	41	52
その他	14	17
営業外費用合計	55	70
経常利益	381	325
税金等調整前中間純利益	381	325
法人税、住民税及び事業税	120	48
法人税等調整額	16	77
法人税等合計	137	125
中間純利益	243	199
親会社株主に帰属する中間純利益	243	199

(中間連結包括利益計算書)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	243	199
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 2$	10
退職給付に係る調整額	$\triangle 0$	1
その他の包括利益合計	△3	12
中間包括利益	240	212
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	240	212
非支配株主に係る中間包括利益	_	_

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:自万円)				
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前中間純利益	381	325		
減価償却費	199	209		
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	$\triangle 0$		
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	$\triangle 2$	-		
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△21	△19		
賞与引当金の増減額(△は減少)	△75	△93		
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	85	$\triangle 72$		
支払利息	41	52		
売上債権の増減額(△は増加)	971	530		
棚卸資産の増減額(△は増加)	△121	6		
仕入債務の増減額(△は減少)	△1, 177	△138		
未収入金の増減額(△は増加)	202	11		
その他	△150	147		
小計	333	959		
利息の支払額	$\triangle 43$	△54		
法人税等の支払額	△209	△288		
営業活動によるキャッシュ・フロー	79	615		
投資活動によるキャッシュ・フロー				
投資有価証券の取得による支出	△100	$\triangle 0$		
有価証券の償還による収入	100	_		
固定資産の取得による支出	△30	△21		
貸付けによる支出	$\triangle 0$	$\triangle 2$		
貸付金の回収による収入	0	0		
その他	△0	2		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31	△20		
財務活動によるキャッシュ・フロー				
長期借入金の返済による支出	△124	△97		
リース債務の返済による支出	△77	△123		
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	$\triangle 0$		
配当金の支払額	△195	△238		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△397	△460		
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△349	134		
現金及び現金同等物の期首残高	4, 699	3, 799		
現金及び現金同等物の中間期末残高	4, 350	3, 933		

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

3. 補足情報

(連結製品別売上明細)

期別	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		増減率 (%)
品名	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	(707
軽量シャッター	1, 310	13. 6	1, 294	12.8	△1.2
重量シャッター	2, 982	30. 9	3, 111	30. 7	4.4
シャッター関連	1,065	11. 1	1, 087	10.7	2. 1
シャッター計	5, 357	55. 6	5, 494	54. 2	2.5
スチールドア	1, 662	17. 2	1, 944	19. 2	17.0
建 材 他	221	2. 3	309	3.0	39. 7
修理・点検	2, 404	24. 9	2, 394	23.6	△0.4
合 計	9, 646	100.0	10, 143	100.0	5. 2

[※]新中期経営計画『TOYO ADVANCE 5』をスタートすることを契機に、前連結会計年度末に製品、サービス 区分の見直しを行っており、当中間連結会計期間は変更後の区分により記載しております。この表示方法 の変更を反映させるため、前中間連結会計期間の表示の組替を行っております。